

「軽井沢町新庁舎アンケート」 に関する調査結果

令和2年11月

軽井沢町 総務課 新庁舎整備推進係

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本町の役場庁舎は、昭和43年に建築され、令和2年度現在で51年が経過しています。時間の経過とともに、施設の老朽化、ユニバーサルデザイン(※)への対応などさまざまな問題・課題が表面化・顕在化してきています。

そこで、町では役場庁舎の建替えに向け、現在検討を行っており、今後の建設に向けての基礎資料として活用するために、本調査を実施しました。

※ ユニバーサルデザインとは、「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障がいの有無などにかかわらず、多様な人々が利用しやすいよう製品、建物などをデザインすることを示します。

(2) 調査対象及び調査方法

町 民 : 区を通じて5,099世帯に、Webアンケートの案内を配布。

別荘所有者 : 無作為に抽出した1,000世帯に、Webアンケートの案内を配布。

※その他の調査方法として「町ホームページからのWebアンケートによる回答」及び「窓口にてアンケート用紙を配布」を実施

(3) 調査期間

町 民 : 令和2年9月18日～10月26日

別荘所有者 : 令和2年9月18日～10月12日

(4) 回答結果

対象者	対象者数	回答数	回答率
町 民	約6,000世帯	258	約5.1%
別荘所有者	約1,000世帯	65	約6.5%

(5) 調査内容

- ① 基本的事項 (町民 : 性別・年齢・職業・居住歴・居住地区)
(別荘所有者 : 性別・年齢・滞在期間・滞在理由)
- ② 町役場を訪れたことについて (問3つ)
- ③ 新庁舎について (問2つ)

2 集計結果

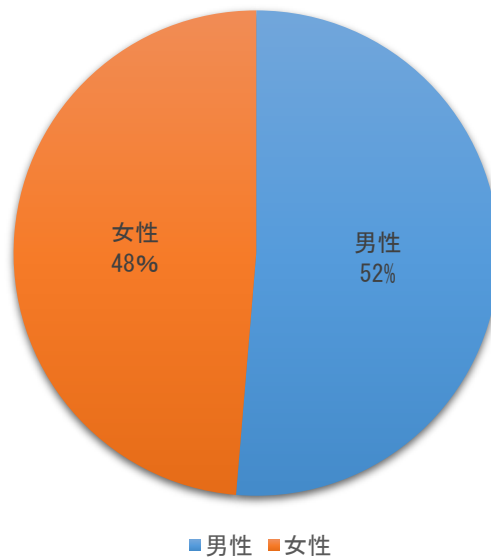
① 基本的事項

問1 あなたの性別について選択してください。

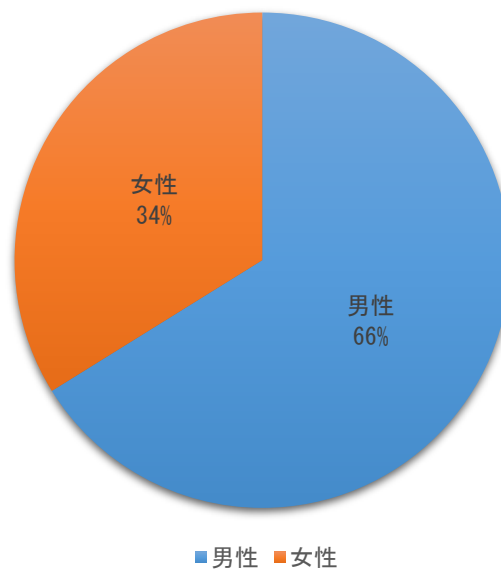
回答者の性別は、町民においては「男性」が52%、「女性」が48%、別荘所有者においては「男性」が66%、「女性」が34%となっています。

選択項目	町 民		別荘所有者	
	回答数	比率	回答数	比率
男性	135	52%	43	66%
女性	123	48%	22	34%
合 計	258	100%	65	100%

【町民】



【別荘所有者】

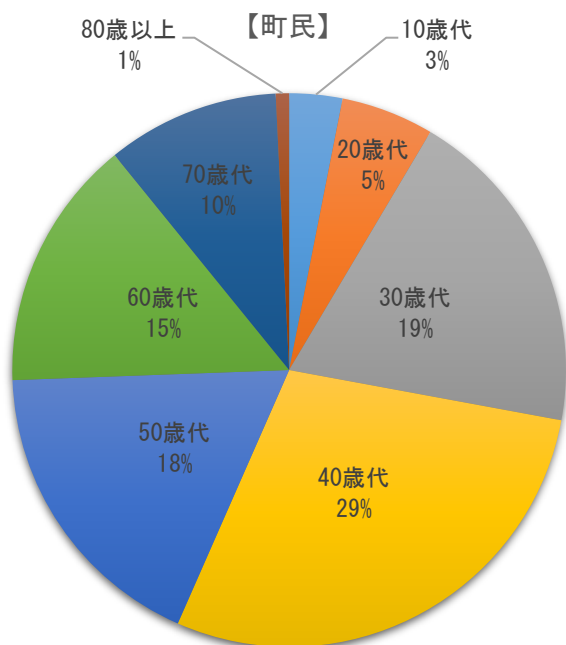


2 集計結果

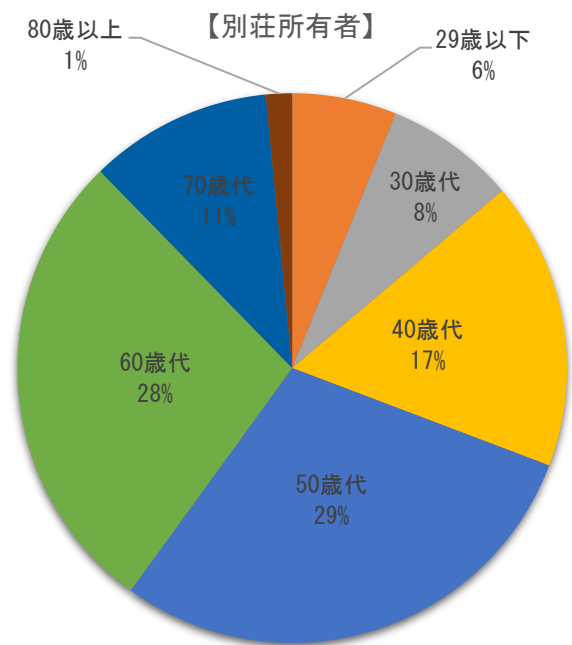
問2 あなたの年齢について選択してください。

回答者の年齢は、町民においては「40歳代」が29%、次いで「30歳代」が19%、別荘所有者においては「50歳代」が29%、次いで「60歳代」が28%となりました。

選択項目	町 民		選択項目	別荘所有者	
	回答数	比率		回答数	比率
10歳代	8	3%	29歳以下	4	6%
20歳代	14	5%			
30歳代	50	19%	30歳代	5	8%
40歳代	74	29%	40歳代	11	17%
50歳代	46	18%	50歳代	19	29%
60歳代	38	15%	60歳代	18	28%
70歳代	26	10%	70歳代	7	11%
80歳以上	2	1%	80歳以上	1	1%
合 計	258	100%	合 計	65	100%



■10歳代 ■20歳代 ■30歳代 ■40歳代
■50歳代 ■60歳代 ■70歳代 ■80歳以上



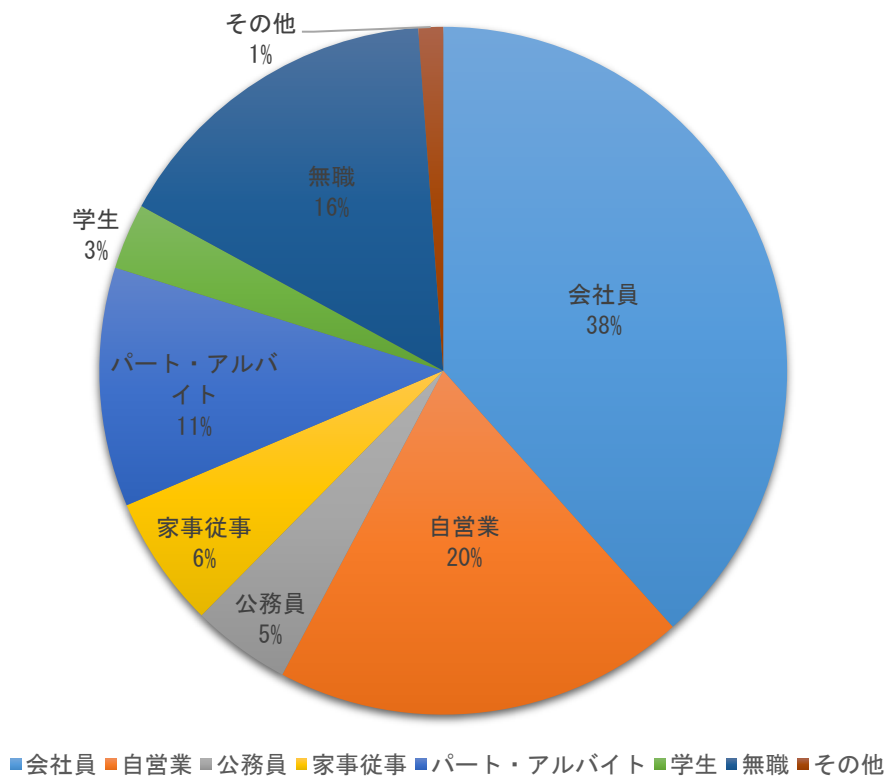
■29歳以下 ■30歳代 ■40歳代 ■50歳代
■60歳代 ■70歳代 ■80歳以上

2 集計結果

問3 あなたの職業について選択してください。(調査対象：町民)

回答者（町民）の職業は、「会社員」が38%と最も多く、次いで「自営業」が20%となっており、それらの職業は、全体の約6割となっています。

選択項目	回答数	比率
会社員	99	38%
自営業	50	20%
公務員	12	5%
家事従事	16	6%
パート・アルバイト	29	11%
学生	8	3%
無職	41	16%
その他	3	1%
合計	258	100%

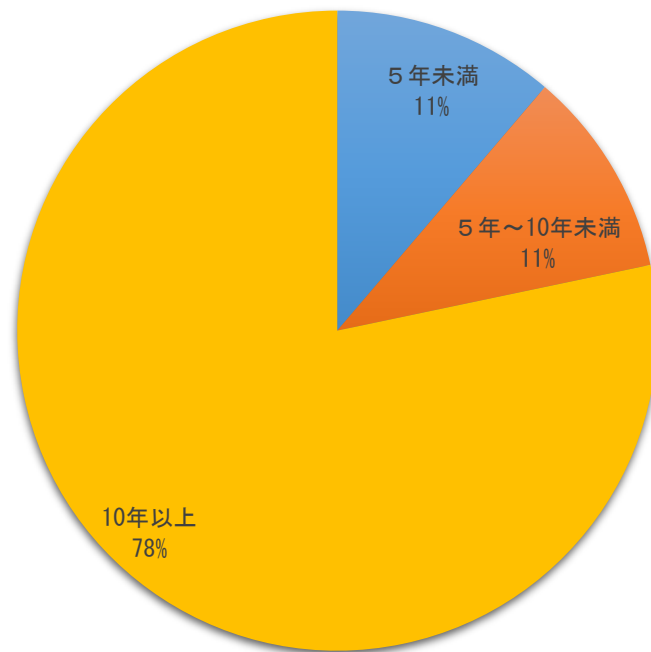


2 集計結果

問4 あなたの居住歴について選択してください。(調査対象：町民)

回答者（町民）の居住歴は、「10年以上」が78%と最も多く、「5年未満」と「5年～10年未満」は、ともに11%となっています。

選択項目	回答数	比率
5年未満	29	11%
5年～10年未満	27	11%
10年以上	202	78%
合計	258	100%



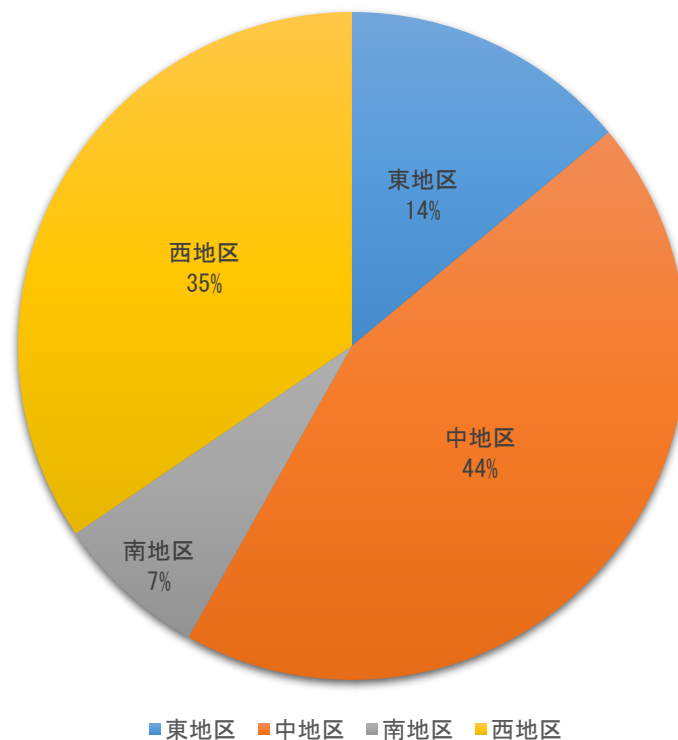
■ 5年未満 ■ 5年～10年未満 ■ 10年以上

2 集計結果

問5 あなたのお住まいの地区について選択してください。(調査対象：町民)

回答者（町民）の居住地区は、「中地区」が44%と最も多く、次いで「西地区」が35%となっています。

選択項目	回答数	比率
東地区（峠町、小瀬、旧軽井沢、新軽井沢、成沢、南ヶ丘、離山）	36	14%
中地区（塩沢、中軽井沢、古宿、星野、塩壺、千ヶ滝中区、千ヶ滝西区、鳥井原、油井）	114	44%
南地区（南軽井沢、馬取、上発地、下発地、杉瓜、風越団地、ニュータウン）	19	7%
西地区（借宿、大日向、追分、三ツ石、茂沢、浅間台、つくしヶ丘）	89	35%
合計	258	100%

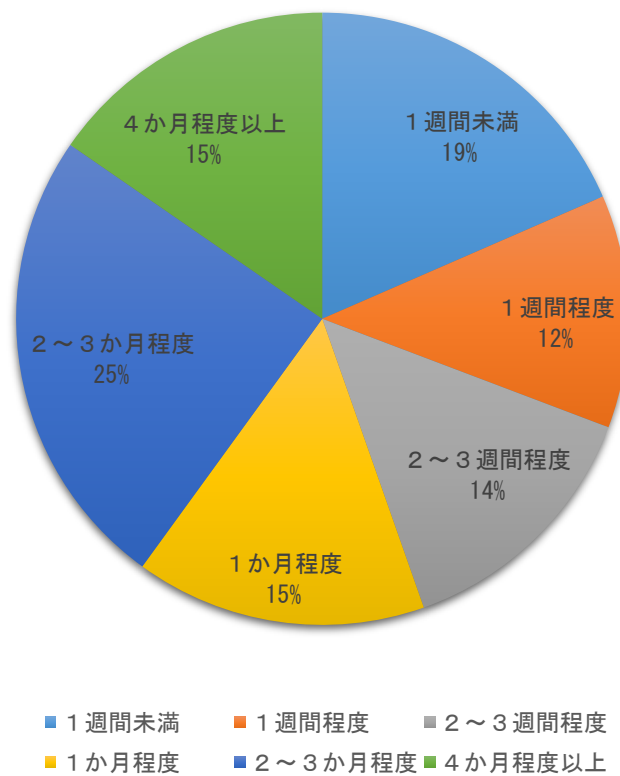


2 集計結果

問6 あなたの平均的滞在期間について選択してください。(調査対象：別荘所有者)

回答者（別荘所有者）の滞在期間は、「2～3か月程度」が25%と最も多く、次いで「1週間未満」が19%となっています。

選択項目	回答数	比率
1週間未満	12	19%
1週間程度	8	12%
2～3週間程度	9	14%
1か月程度	10	15%
2～3か月程度	16	25%
4か月程度以上	10	15%
合計	65	100%

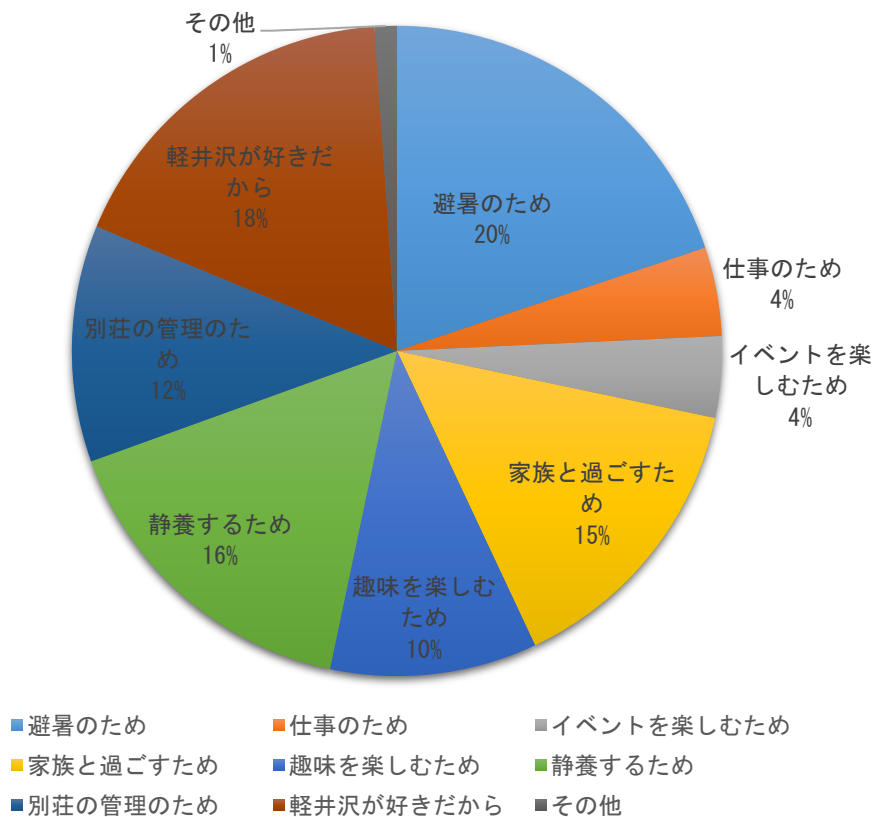


2 集計結果

問7 あなたの滞在理由について選択してください。(調査対象：別荘所有者) (複数回答)

回答者（別荘所有者）の滞在理由は、「避暑のため」が20%と最も多く、次いで「軽井沢が好きだから」が18%となっています。

選択項目	回答数	比率
避暑のため	54	20%
仕事のため	12	4%
イベントを楽しむため	11	4%
家族と過ごすため	40	15%
趣味を楽しむため	28	10%
静養するため	44	16%
別荘の管理のため	32	12%
軽井沢が好きだから	48	18%
その他	3	1%
合 計	272	100%



2 集計結果

② 町役場を訪れたことについて（問3つ）

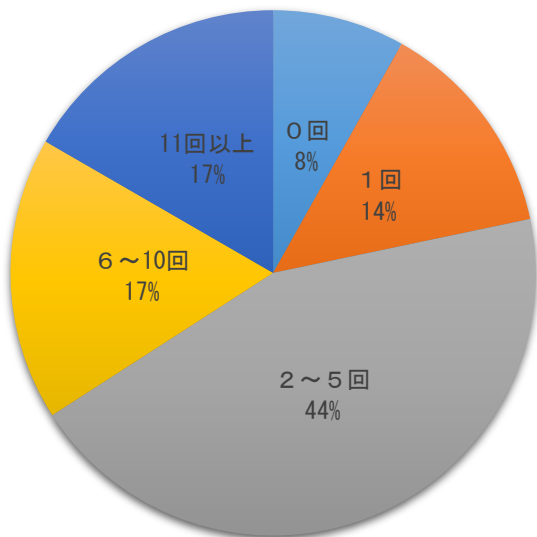
問8 あなたは、過去1年間に何回軽井沢町役場を訪れましたか。

※「軽井沢町役場」には、他の施設にある教育委員会、保健福祉課、防災係を含みます。以下同じ。

過去1年間に軽井沢町役場を訪れた回数は、町民においては「2～5回」が最も多く、別荘所有者においては「0回」が最も多く、次いで「1回」が25%という結果となっています。

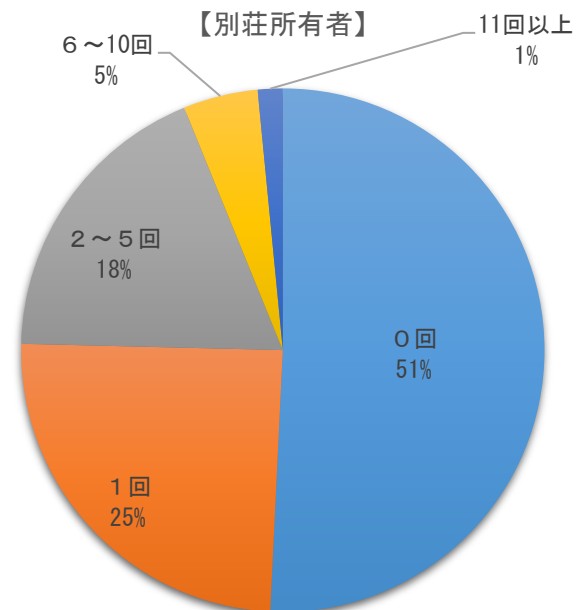
選択項目	町 民		別荘所有者	
	回答数	比率	回答数	比率
0回	21	8%	33	51%
1回	35	14%	16	25%
2～5回	114	44%	12	18%
6～10回	45	17%	3	5%
11回以上	43	17%	1	1%
合 計	258	100%	65	100%

【町民】



■ 0回 ■ 1回 ■ 2～5回 ■ 6～10回 ■ 11回以上

【別荘所有者】



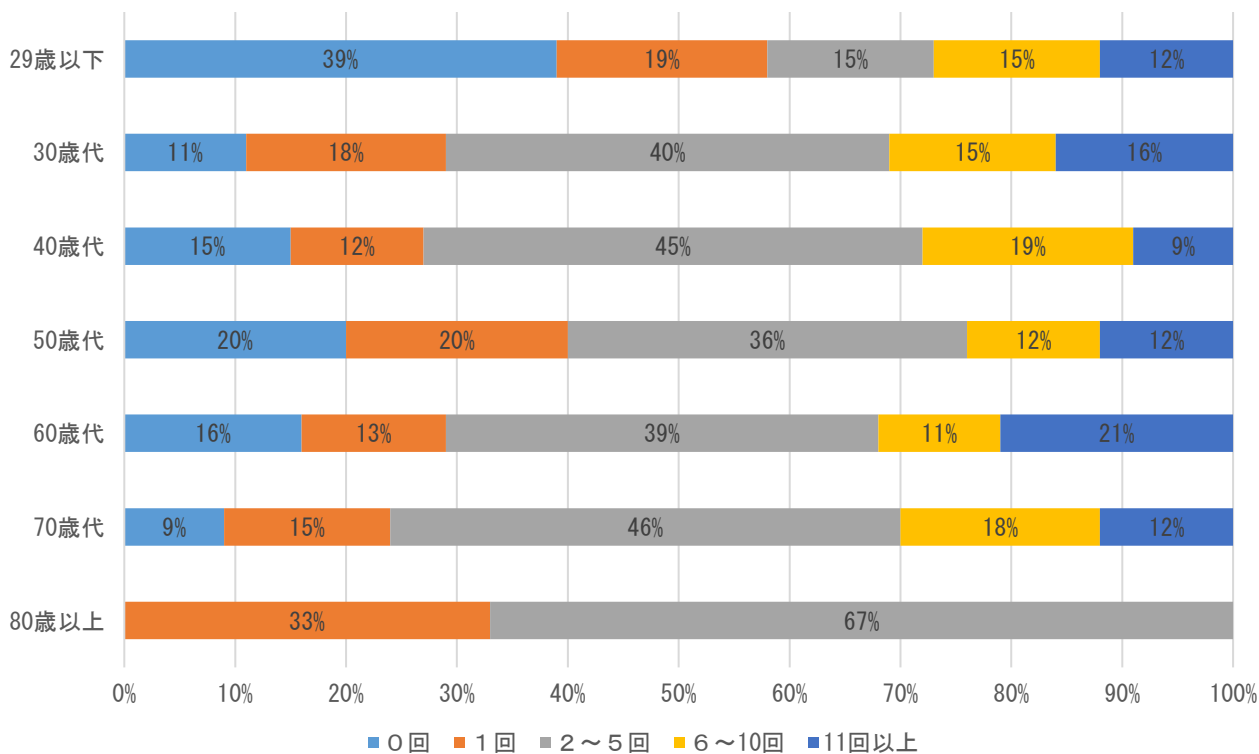
■ 0回 ■ 1回 ■ 2～5回 ■ 6～10回 ■ 11回以上

2 集計結果

【クロス集計解析】

年代別（町民・別荘所有者）に過去1年間の来庁回数を見ると次のような結果となりました。多くの世代で「2～5回」が大部分を占める中、「29歳以下」の世代については、「1回」以下が全体の半数以上を占めています。

選択項目	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
0回	39%	11%	15%	20%	16%	9%	0%
1回	19%	18%	12%	20%	13%	15%	33%
2～5回	15%	40%	45%	36%	39%	46%	67%
6～10回	15%	15%	19%	12%	11%	18%	0%
11回以上	12%	16%	9%	12%	21%	12%	0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



2 集計結果

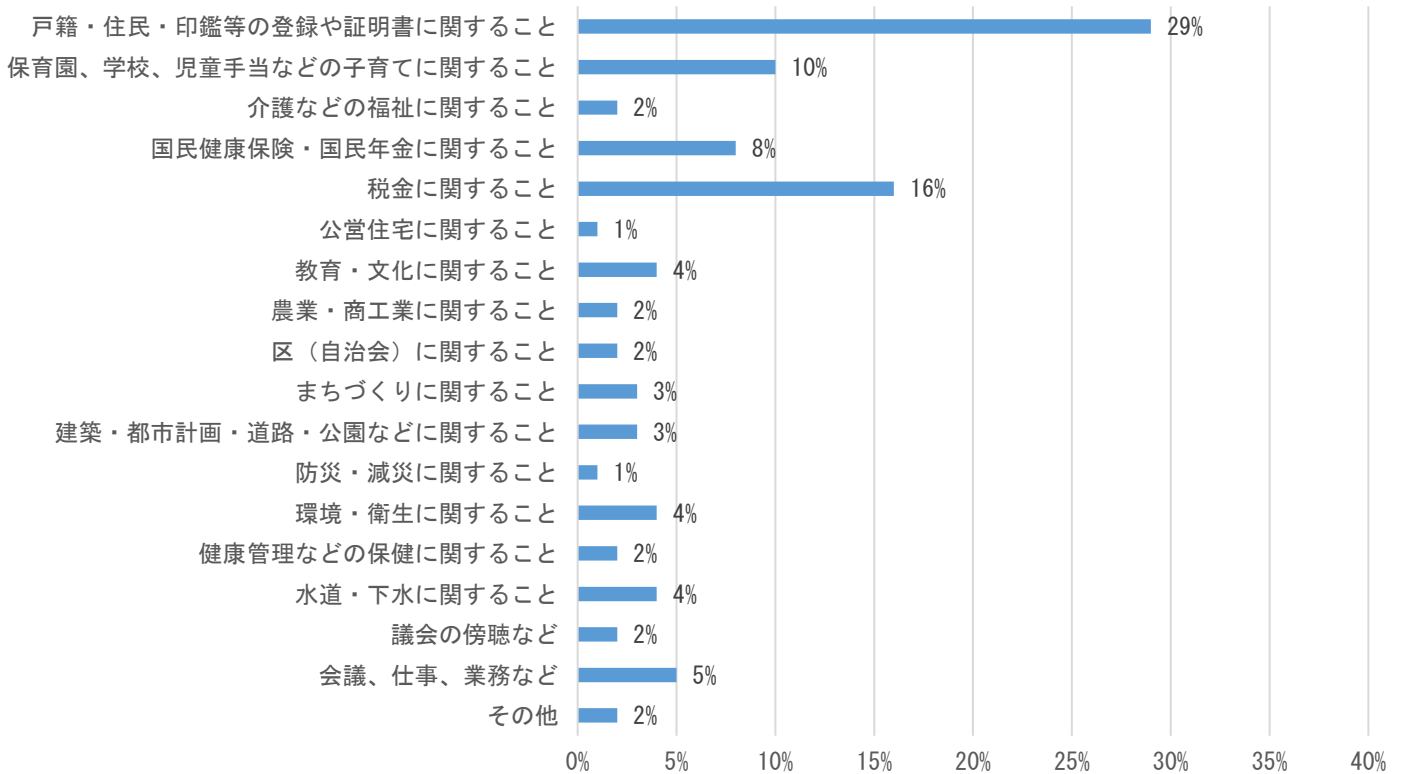
問9 過去1年間に1回以上軽井沢町役場を訪れた方にお聞きします。どのような用件で訪れましたか。(問8の結果によって回答)(複数回答)

軽井沢町役場を訪れた用件は、町民においては「戸籍・住民・印鑑等の登録や証明書に関すること」が29%と最も多く、次いで「税金に関すること」が16%、「保育園、学校、児童手当などの子育てに関すること」が10%という結果となり、別荘所有者においては「税金に関すること」が35%と最も多く、次いで「建築・都市計画・道路・公園などに関すること」が19%という結果となっています。

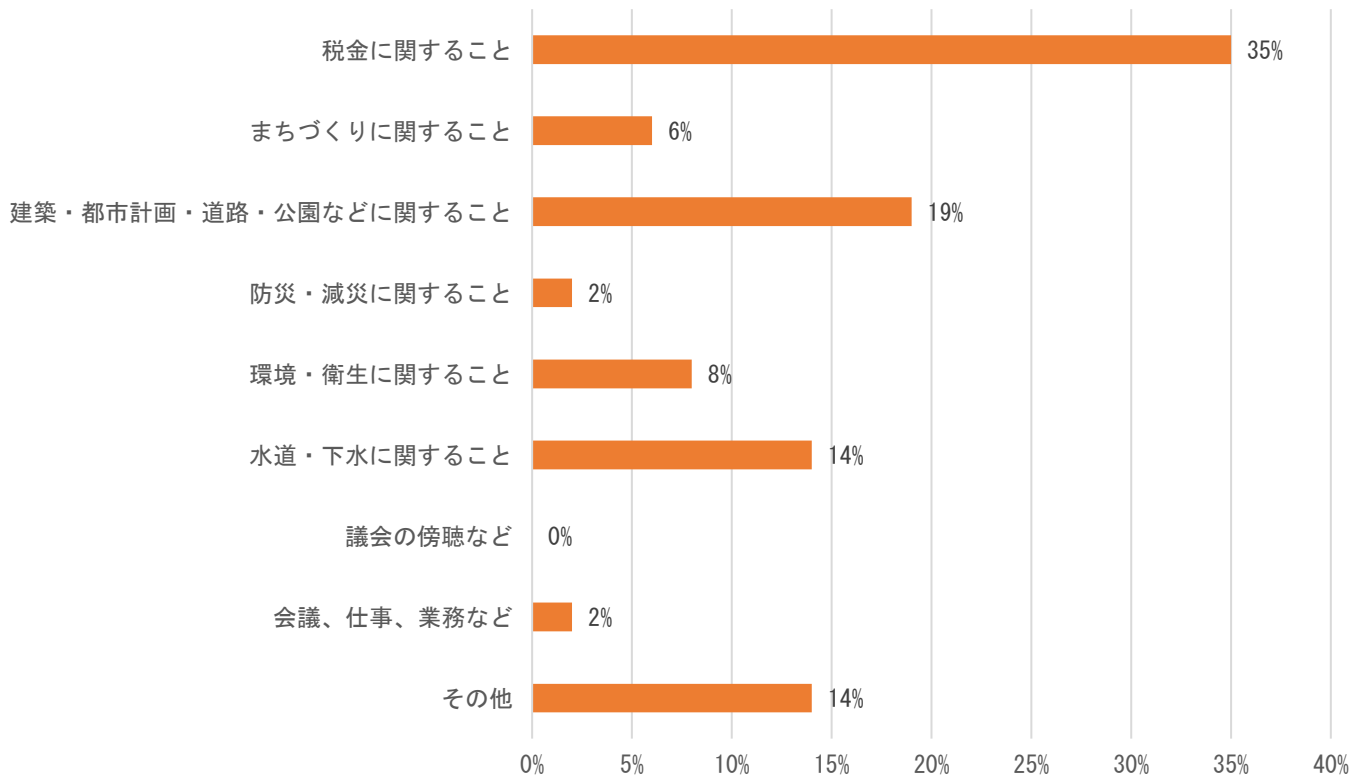
選択項目	町 民		別荘所有者	
	回答数	比率	回答数	比率
戸籍・住民・印鑑等の登録や証明書に関すること	187	29%	—	
保育園、学校、児童手当などの子育てに関すること	70	10%		
介護などの福祉に関すること	15	2%		
国民健康保険・国民年金に関すること	53	8%		
税金に関すること	104	16%	17	35%
公営住宅に関すること	6	1%	—	
教育・文化に関すること	25	4%		
農業・商工業に関すること	10	2%		
区(自治会)に関すること	10	2%		
まちづくりに関すること	18	3%	3	6%
建築・都市計画・道路・公園などに関すること	18	3%	9	19%
防災・減災に関すること	8	1%	1	2%
環境・衛生に関すること	25	4%	4	8%
健康管理などの保健に関すること	10	2%	—	
水道・下水に関すること	27	4%	7	14%
議会の傍聴など	10	2%	0	0%
会議、仕事、業務など	37	5%	1	2%
その他	15	2%	7	14%
合 計	648	100%	49	100%

2 集計結果

【町民】



【別荘所有者】

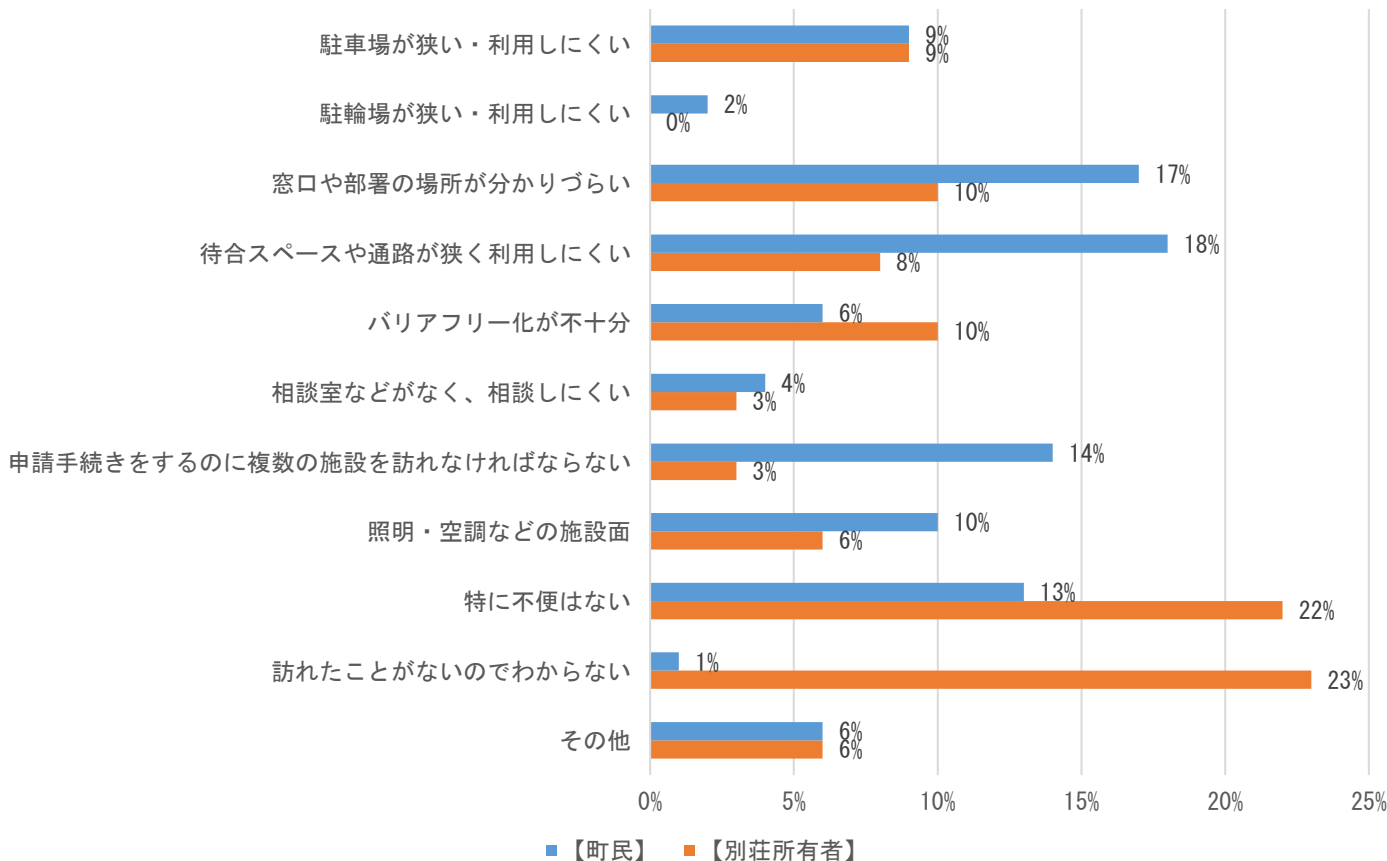


2 集計結果

問 10 軽井沢町役場を訪れて、不便に感じたことはありますか。(複数回答)

軽井沢町役場の不便な点は、町民においては「待合スペースや通路が狭く利用しにくい」が18%と最も多く、次いで「窓口や部署の場所が分かりづらい」が17%という結果となり、別荘所有者においては「訪れたことがないのでわからない」が23%と最も多く、次いで「特に不便はない」が22%という結果となっています。

選択項目	町 民		別荘所有者	
	回答数	比率	回答数	比率
駐車場が狭い・利用しにくい	45	9%	8	9%
駐輪場が狭い・利用しにくい	8	2%	0	0%
窓口や部署の場所が分かりづらい	83	17%	9	10%
待合スペースや通路が狭く利用しにくい	90	18%	7	8%
バリアフリー化が不十分	30	6%	9	10%
相談室などがなく、相談しにくい	21	4%	3	3%
申請手続きをするのに複数の施設を訪れなければならない	68	14%	3	3%
照明・空調などの施設面	50	10%	5	6%
特に不便はない	64	13%	20	22%
訪れたことがないのでわからない	1	1%	21	23%
その他	31	6%	5	6%
合 計	491	100%	90	100%

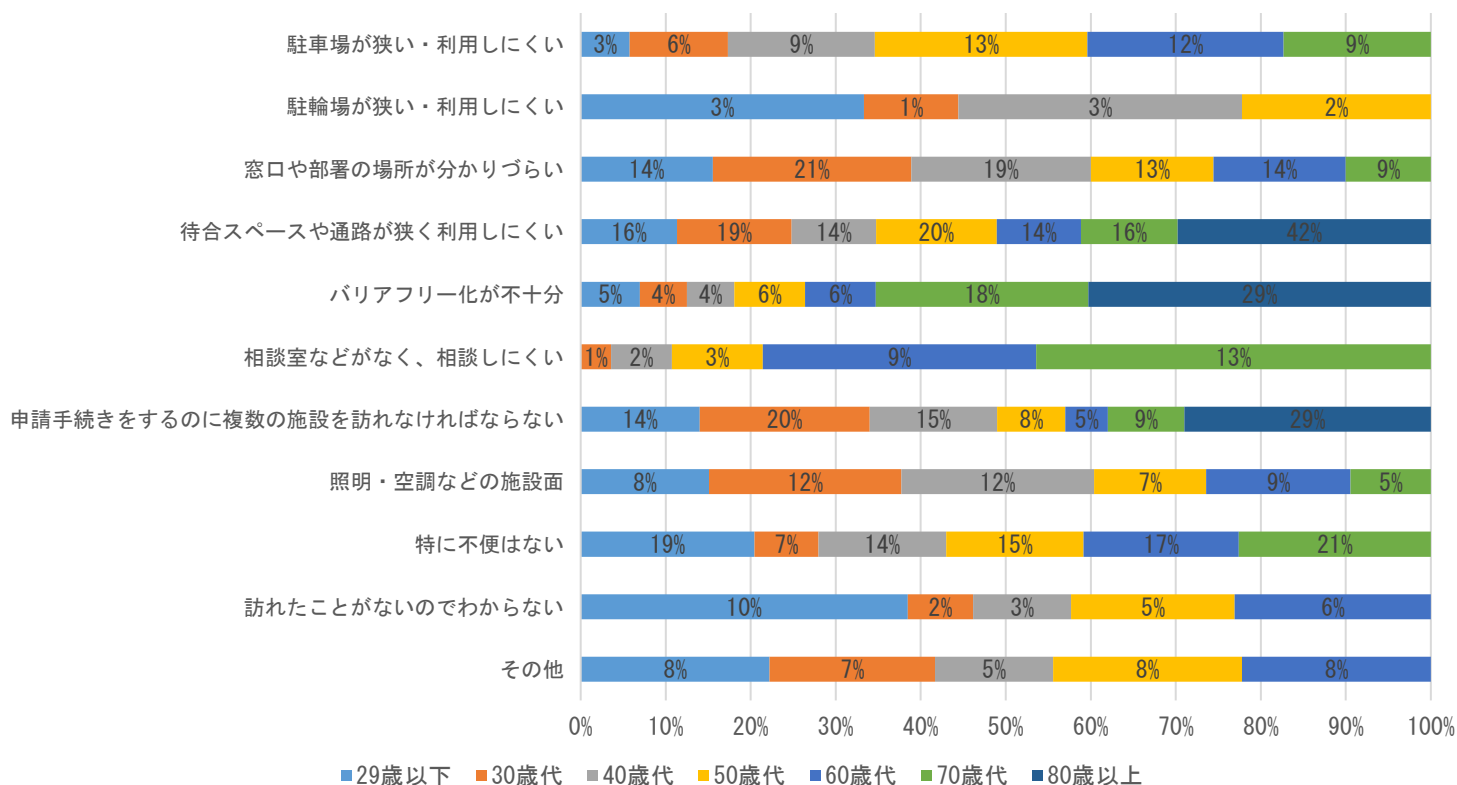


2 集計結果

【クロス集計解析】

年代別（町民・別荘所有者）に感じる軽井沢町役場の不便な点を見ると次のような結果となりました。「待合スペースや通路が狭く利用しにくい」と「バリアフリー化が不十分」を選択した世代は、70歳以上がその半数程度を占めています。

選択項目	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
駐車場が狭い・利用しにくい	3%	6%	9%	13%	12%	9%	0%
駐輪場が狭い・利用しにくい	3%	1%	3%	2%	0%	0%	0%
窓口や部署の場所が分かりづらい	14%	21%	19%	13%	14%	9%	0%
待合スペースや通路が狭く利用しにくい	16%	19%	14%	20%	14%	16%	42%
バリアフリー化が不十分	5%	4%	4%	6%	6%	18%	29%
相談室などがなく、相談しにくい	0%	1%	2%	3%	9%	13%	0%
申請手続きをするのに複数の施設を訪ねなければならない	14%	20%	15%	8%	5%	9%	29%
照明・空調などの施設面	8%	12%	12%	7%	9%	5%	0%
特に不便はない	19%	7%	14%	15%	17%	21%	0%
訪れたことがないのでわからない	10%	2%	3%	5%	6%	0%	0%
その他	8%	7%	5%	8%	8%	0%	0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

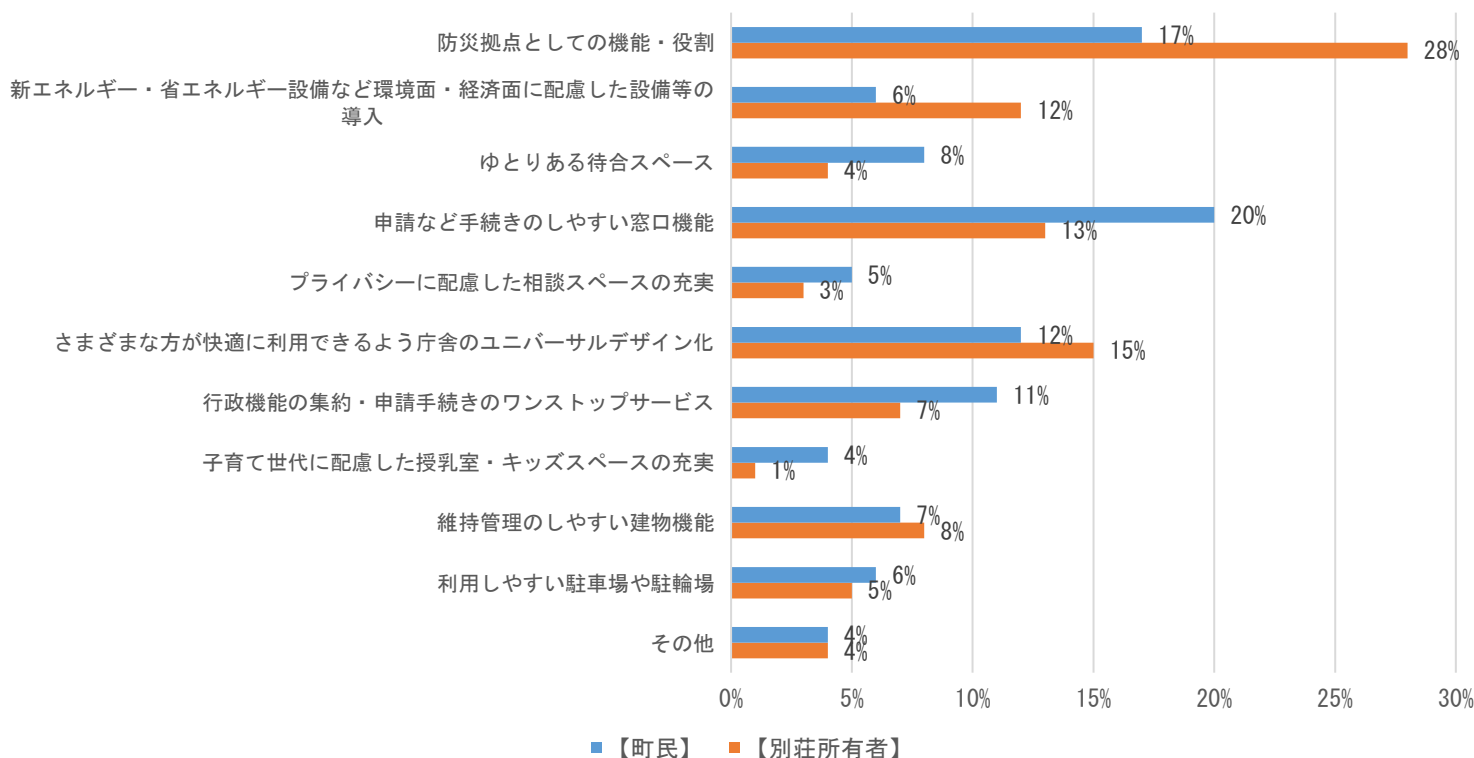


2 集計結果

問 11 新庁舎に必要な基本的な機能・役割として、特に重要と思われるものは、次のうちどれですか。(複数回答)

新庁舎に求める基本的な機能・役割として、町民においては「申請など手続きのしやすい窓口機能」が最も多く、次いで「防災拠点としての機能・役割」となっており、別荘所有者においては「防災拠点としての機能・役割」が最も多く、次いで「さまざまな方が快適に利用できるよう庁舎のユニバーサルデザイン化」という結果となっています。

選択項目	町 民		別荘所有者	
	回答数	比率	回答数	比率
防災拠点としての機能・役割	118	17%	45	28%
新エネルギー・省エネルギー設備など環境面・経済面に配慮した設備等の導入	41	6%	20	12%
ゆとりある待合スペース	56	8%	6	4%
申請など手続きのしやすい窓口機能	139	20%	21	13%
プライバシーに配慮した相談スペースの充実	33	5%	5	3%
さまざまな方が快適に利用できるよう庁舎のユニバーサルデザイン化	79	12%	25	15%
行政機能の集約・申請手続きのワンストップサービス	78	11%	11	7%
子育て世代に配慮した授乳室・キッズスペースの充実	24	4%	2	1%
維持管理のしやすい建物機能	47	7%	13	8%
利用しやすい駐車場や駐輪場	44	6%	9	5%
その他	26	4%	6	4%
合 計	685	100%	163	100%

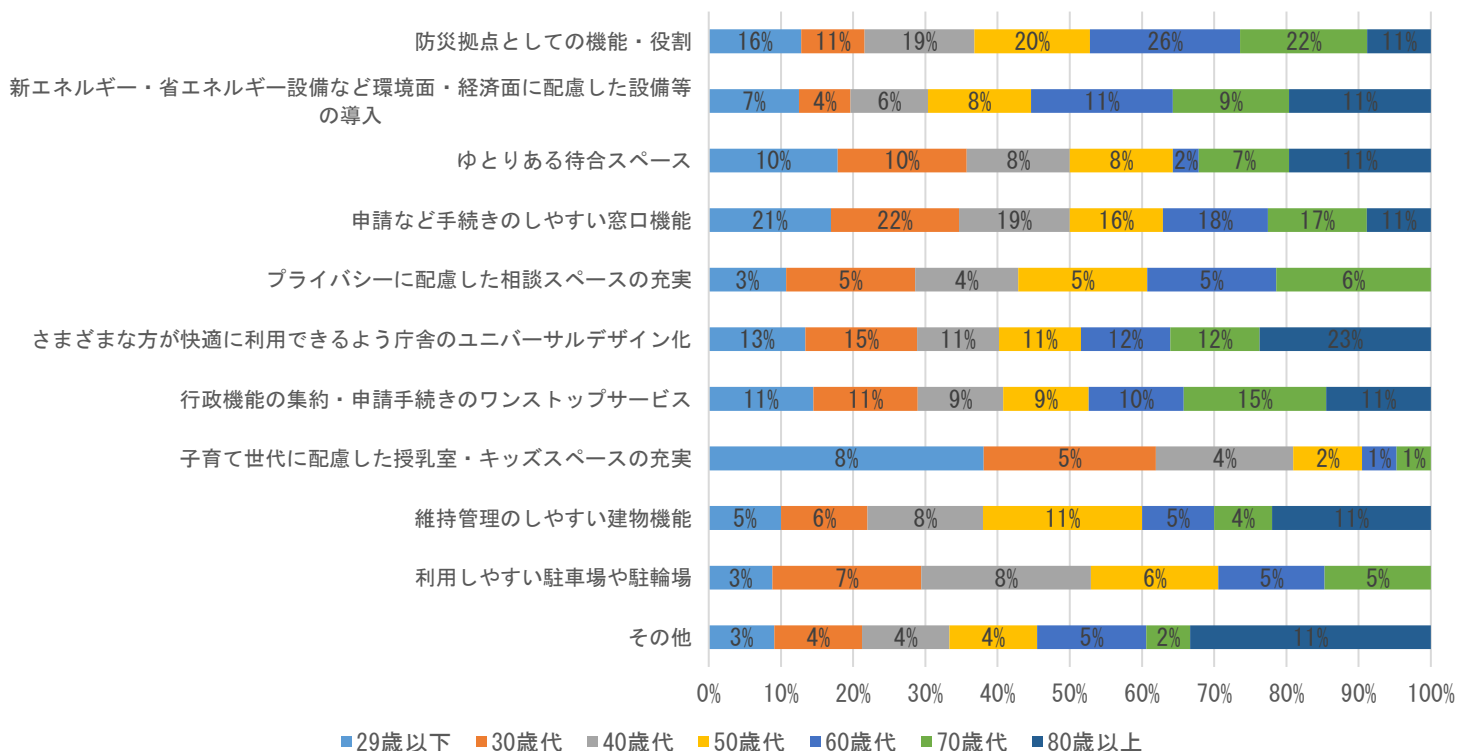


2 集計結果

【クロス集計解析】

年代別（町民・別荘所有者）に新庁舎に求める基本的な機能・役割を見ると、概ね各々の項目ごと各世代がバランスよく選択している中で、「子育て世代に配慮した授乳室・キッズスペースの充実」については、「29歳以下」と「30歳代」の世代が多く選択しているという結果でした。

選択項目	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
防災拠点としての機能・役割	16%	11%	19%	20%	26%	22%	11%
新エネルギー・省エネルギー設備など環境面・経済面に配慮した設備等の導入	7%	4%	6%	8%	11%	9%	11%
ゆとりある待合スペース	10%	10%	8%	8%	2%	7%	11%
申請など手続きのしやすい窓口機能	21%	22%	19%	16%	18%	17%	11%
プライバシーに配慮した相談スペースの充実	3%	5%	4%	5%	5%	6%	0%
さまざまな方が快適に利用できるよう庁舎のユニバーサルデザイン化	13%	15%	11%	11%	12%	12%	23%
行政機能の集約・申請手続きのワンストップサービス	11%	11%	9%	9%	10%	15%	11%
子育て世代に配慮した授乳室・キッズスペースの充実	8%	5%	4%	2%	1%	1%	0%
維持管理のしやすい建物機能	5%	6%	8%	11%	5%	4%	11%
利用しやすい駐車場や駐輪場	3%	7%	8%	6%	5%	5%	0%
その他	3%	4%	4%	4%	5%	2%	11%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



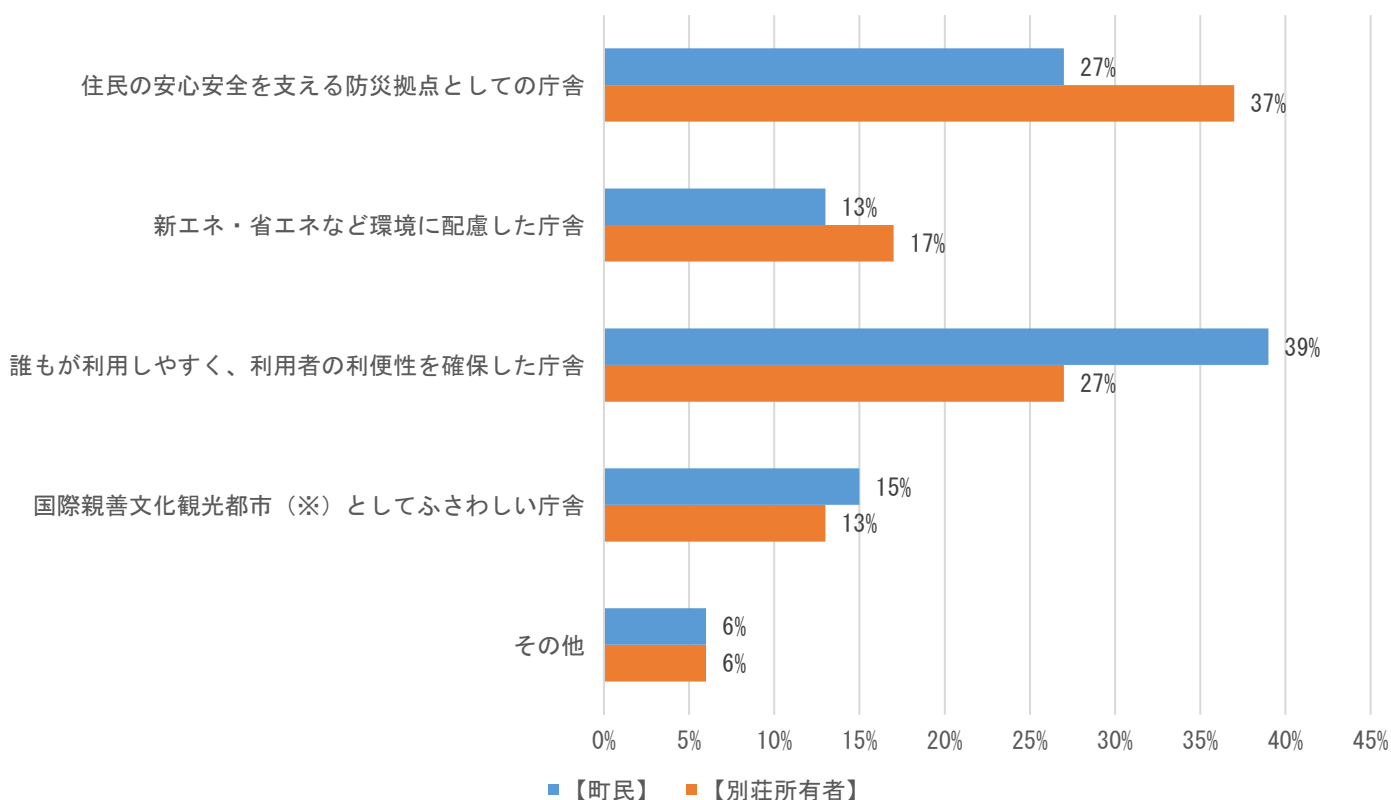
2 集計結果

問 12 新庁舎の基本理念・あり方として、特に重要と思われるものは、次のうちどれですか。(複数回答)

※ 国際親善文化観光都市とは、軽井沢町は、「国際親善文化観光都市」として、法律に定められています。この法律は、軽井沢町のみを対象とした特別法で、国際親善と国際文化の交流を盛んにして世界恒久平和の理想の達成と、文化観光施設を整備充実して外国人客の誘致を図り、日本の経済復興に寄与するために軽井沢町を国際親善文化観光都市として建設することを定めています。

新庁舎に求める基本理念・あり方として、町民においては「誰もが利用しやすく、利用者の利便性を確保した庁舎」が39%と最も多く、次いで「住民の安心安全を支える防災拠点としての庁舎」が27%、「国際親善文化観光都市としてふさわしい庁舎」が15%となっており、別荘所有者においては「住民の安心安全を支える防災拠点としての庁舎」が37%と最も多く、次いで「誰もが利用しやすく、利用者の利便性を確保した庁舎」が27%、「新エネ・省エネなど環境に配慮した庁舎」が17%という結果となっています。

選択項目	町 民		別荘所有者	
	回答数	比率	回答数	比率
住民の安心安全を支える防災拠点としての庁舎	119	27%	41	37%
新エネ・省エネなど環境に配慮した庁舎	57	13%	18	17%
誰もが利用しやすく、利用者の利便性を確保した庁舎	172	39%	30	27%
国際親善文化観光都市(※)としてふさわしい庁舎	64	15%	14	13%
その他	27	6%	7	6%
合 計	439	100%	110	100%



3 集計結果（「その他」の自由記述集計）

問3 あなたの職業について選択してください。（調査対象：町民）

「その他」の記述内容
ジャーナリスト
団体役員
専従者

問7 あなたの滞在理由について選択してください。（調査対象：別荘所有者）（複数回答）

「その他」の記述内容	基本的事項（性別・年齢）
都内の個人事務所に仕事のある時に上京し、軽井沢は住居地としています	男性・70歳代
コロナ禍避けるため	男性・80歳以上
観光のため	男性・60歳代

問9 過去1年間に1回以上軽井沢町役場を訪れた方にお聞きします。どのような用件で訪れましたか。（問8の結果によって回答）（複数回答）

「その他」の記述内容	基本的事項（性別・年齢・町民・別荘所有者）
マイナンバーカード関係	女性・40歳代・町民（複数） 男性・50歳代・町民 男性・20歳代・町民
交通災害共済申し込み	男性・70歳代・町民
携帯の充電	女性・60歳代・町民
（税）支払い	女性・40歳代・町民 男性・60歳代・別荘所有者
給付金申請	女性・50歳代・町民
町民証明書	男性・50歳代・町民
大会の詳細	女性・40歳代・町民
収入証紙の購入	女性・50歳代・町民
パスポート取得	男性・50歳代・町民
医療費控除、出生届	女性・40歳代・町民
法律相談	女性・30歳代・町民
隣人間のトラブル	女性・70歳代・別荘所有者
訪れていません	女性・30歳代・別荘所有者

3 集計結果（「その他」の自由記述集計）

調査、情報収集	男性・60歳代・別荘所有者
東京都知事選 資料収集	男性・60歳代・別荘所有者
広報を取りに来た	男性・70歳代・別荘所有者
自動車の充電	男性・70歳代・別荘所有者

問10 軽井沢町役場を訪れて、不便に感じたことはありますか。（複数回答）

「その他」の記述内容	基本的事項（性別・年齢・町民・別荘所有者）
建物の形式などによる効率等も大事だと思いますが、職員の方々の誠実で丁寧そして親身な対応等が必要なのではと思います。	男性・40歳代・町民
八十二銀行や郵便局のATMがない	女性・50歳代・町民
役場の建物は問題なし、課題は情報公開、住民参加など行政サービスの対応など	男性・60歳代・町民
担当者がはっきりわからなく不便	女性・60歳代・町民
2歳の子供連れて行ったとき、トイレが使いづらいと思った	女性・30歳代・町民
信号機が必要だ	男性・40歳代・町民
職員の対応	女性・40歳代・町民
暖かく対応してもらえないので、行きたいと思えない	男性・50歳代・町民
伺うたびに窓口から人が出てこない。お昼に伺うと席で昼食をとっている人がいて気まずい	男性・50歳代・町民
職員の態度が悪い	男性・40歳代・町民
職員の不勉強	男性・60歳代・町民
窓口の台の下にポスターがベタベタ貼られていて、ガチャガチャしているので、わかりづらい	女性・40歳代・町民
車で右折して出るのが難しすぎる	男性・30歳代・町民
従業員の対応が悪い	女性・20歳代・町民
トイレ	男性・50歳代・町民
いまだに旧態依然とした様々な手続きや書類、捺印の多さ。もっとあらゆる面で民間企業を取り入れているようなIT化を進めて、無駄な手続きと無駄な人員の削減。	男性・40歳代・町民
複数の部署に関連したことが縦割り対応	男性・60歳代・町民
駐車場から国道へ出づらい	男性・50歳代・町民

3 集計結果（「その他」の自由記述集計）

案内係が居なくて不親切	女性・30歳代・町民
寄付等をしたが、町役場でなく保健福祉課（木漏れ日の里）まで行く様に言われ不憫に感じました	男性・50歳代・町民
全体的の古い	男性・30歳代・町民
確定申告に待ち時間がかかる	女性・60歳代・町民
職員の対応が悪い	男性・30歳代・町民
車の場合、駐車場から道路に出にくい	男性・20歳代・町民
病院か役場の所に信号を付けて欲しい。車で行くと右折で出にくい	女性・60歳代・町民
今はもう慣れたが、道路から役場に入る入り口が分かりにくくて、最初の頃よく通り過ぎていた	女性・30歳代・町民
空気が威圧的	男性・20歳代・町民
駐車場への出入りがしづらい	女性・40歳代・町民
粗大ゴミステッカーを買うのに、ここで住所氏名を記入して受け取って、支払いはあっちで、その支払い証明書をまたこっちに見せに来て下さい。という手続きが非効率的でびっくりした	女性・60歳代・町民
担当窓口に行ってもその中で担当者が分かれているのか、スタッフが途中で代わったりする。代わるたびに用件を説明するのが億劫	女性・30歳代・町民
行ったことがない	女性・40歳代・別荘所有者
軽井沢町らしさは感じられない	男性・50歳代・別荘所有者
昼休みに照明を消してしまうので問い合わせしづらい	男性・60歳代・別荘所有者
行くまでの渋滞	男性・30歳代・別荘所有者
訪問したことがないのでわかりません	男性・50歳代・別荘所有者

質問 11 新庁舎に必要な基本的な機能・役割として、特に重要と思われるものは、次のうちどれですか。（複数回答）

「その他」の記述内容	基本的事項（性別・年齢・町民・別荘所有者）
地下の活用（保管庫、雨天駐車場）、屋上ガーデン（自動販売機、望遠鏡、Webカメラ、イス、FreeWiFi）	男性・70歳代・町民
歩いて安全安心に役場までアクセスできるよう、周辺道路の整備（信号機等）やバリアフリー化の推進	男性・60歳代・町民

3 集計結果（「その他」の自由記述集計）

入りやすい雰囲気づくり 職員に見られて感があるので	男性・40歳代・町民
渋滞などで朝晩、GW・夏季など役場に行くのが・不便・危険、軽井沢病院も同様	男性・60歳代・町民
様々な災害を想定しどの様な時にも機能が滞る事がない役所のあり方を考えて欲しい。軽井沢は広いので支所をつくりどこでも対応できるようにしたり、出来れば色々対応できる人材を増やして窓口は一つとする	女性・60歳代・町民
建て替え必要なし	女性・50歳代・町民
町民の立場で暖かい対応	男性・50歳代・町民
住民が気軽に訪れて互いに交流したり、職員と相談・懇談できる雰囲気のある庁舎	女性・70歳代・町民
適切なコスト管理	男性・30歳代・町民
町の閑静さを代表する瀟洒すぎないモDESTな外観、内観	男性・30歳代・町民
職員の接客態度	男性・40歳代・町民
コミュニティの拠点としての役割	男性・60歳代・町民
ここ数年町内につくられた公共施設（中学校や運動公園施設など）は大手組織設計事務所が、過去の実績から考えたものばかりで、デザインや性能も含めて地域性がなく残念でした。世界に誇れる軽井沢らしい庁舎を望みます。森を意識したランドスケープと一体となったデザインや来庁者がゆったりできる庁舎（セイナツツァロ村役場のような）、太陽光発電に頼らなくても自然エネルギーによる暖冷房パッシブエネルギー性（北総研庁舎のような）。お隣の市町のような残念な庁舎とならないよう世界に誇れる、軽井沢デザインとしての庁舎を期待しています。	男性・40歳代・町民
幅広い目的で使える貸会議室がほしい	女性・40歳代・町民
税金を使用するため現状のまま	女性・20歳代・町民
特に必要は無い、改築する必要は無い	男性・50歳代・町民
民間では当たり前のように行われている、さまざまな点のクオリティの維持・向上とコストカットの両立	男性・40歳代・町民
道路と駐車場出入口の位置関係	男性・50歳代・町民
職員の意識向上	男性・30歳代・町民
できるだけ冷房に頼らないような窓の設置	女性・60歳代・町民

3 集計結果（「その他」の自由記述集計）

様々な係をワンフロアに集約する	女性・40歳代・町民
西地区から夏場など利用できないので場所の改善	女性・30歳代・町民
ネット申請の充実	男性・20歳代・町民
トイレにおむつ交換台があるといい	女性・30歳代・町民
銀行やコンビニなどの複合施設	男性・60歳代・町民
箱よりも行動を改善してほしい	男性・50歳代・別荘所有者
浅間噴火対応も考慮してください	男性・80歳以上・別荘所有者
町役場に新しいものを生み出す機能は必要ありません。税金の無駄使いを少しでも抑制するため、小さい組織、小さい役場を目指すべきです	男性・50歳代・別荘所有者
豊かな自然に馴染む、無機質でないデザインの庁舎	女性・60歳代・別荘所有者
24時間可 電気自動車の充電設備の増加	男性・40歳代・別荘所有者
キャッシュレス	男性・40歳代・別荘所有者

問12 新庁舎の基本理念・あり方として、特に重要と思われるものは、次のうちどれですか。（複数回答）

「その他」の記述内容	基本的事項（性別・年齢・町民・別荘所有者）
町民が利用しやすい事が最重要で、国際親善観光都市のふさわしさを建物に求める事は不要	男性・40歳代・町民
是非、軽井沢らしい世界に誇れる素晴らしい庁舎にしてください。庁舎は街のシンボルでもあります	女性・30歳代・町民
オーバーツーリズムなど対策必至、景観・自然の悪化で軽井沢のブランド棄損	男性・60歳代・町民
見かけよりどんな災害にも対応できる機能が完備された役場…必要以上に目立つ新庁舎にこだわる必要はない。コロナ禍で先の読めない今、リフォームや増築などの建築自体の再考もありではないかと思える	女性・60歳代・町民
今のままで良い	女性・50歳代・町民
コロナ後の社会に必須の業務IT化、印鑑廃止ペーパーレス等に対応可能な国際的庁舎	男性・70歳代・町民
今のままで良いと思います。建て替えも、必要無いと思います	女性・40歳代・町民
住民と行政がともに知恵を出し合って町づくりをしている	女性・70歳代・町民

3 集計結果（「その他」の自由記述集計）

けるような建物	
県材を使用した木造の庁舎	女性・60歳代・町民
適切なコスト管理	男性・30歳代・町民
生活・文化両者のサステナビリティを目指す本拠地としての庁舎	男性・30歳代・町民
軽井沢らしさを有する美しくデザイン性の高い外観	男性・30歳代・町民
コミュニティの拠点	男性・60歳代・町民
團さんを審査委員長にした、一般公募型公開プロポーザルによる透明性の高い設計者選定をすることで、より良い庁舎ができるはずです。期待しています	男性・40歳代・町民
極端過ぎるほど木や植物を植えて欲しい	男性・30歳代・町民
税金の使用を控えて欲しい	女性・20歳代・町民
人口相応の規模・機能に抑えること	男性・40歳代・町民
役場は黒子でよい。国際親善文化役場ではない	女性・50歳代・町民
特に無い、改築する必要は無い	男性・50歳代・町民
周辺施設を含めてハード・ソフト・ユースウェア・メンテの総合的なあるべき姿を体現した新庁舎	男性・60歳代・町民
事務の効率化と組織編成	男性・50歳代・町民
華美でなく質素であること	男性・40歳代・町民
コストをかけずに長く維持できること	女性・30歳代・町民
対象者に合わせた理解しやすい説明を希望する	男性・20歳代・町民
国際親善文化観光都市としてふさわしい庁舎とは？ 「ふさわしい」と決定する担当者の感性が的外れでないことを祈ります	女性・60歳代・町民
利用者だけでなく庁舎で働く人にとっても働きやすい庁舎	女性・10歳代・町民
国内親善健康飲食体験都市としてふさわしい庁舎	男性・70歳代・町民
自然を守るために木の伐採の禁止を徹底	男性・50歳代・別荘所有者
見映えより機能重視にお願いします	男性・80歳以上・別荘所有者
軽井沢の緑あふれる自然と調和する建築物	男性・30歳代・別荘所有者
別荘利用者にも住み良い街づくり(車を所有していない利用者のゴミ処理など)	男性・30歳代・別荘所有者
リゾート地の庁舎にふさわしい建物であること。コンクリート造りの無機質な建物でなく、自然豊かな軽井沢にふさわしい木造建築にすべきである。	男性・70歳代・別荘所有者

3 集計結果（「その他」の自由記述集計）

国際親善文化観光都市であることと、立派な役場を建設することとは関係ないと思います。仮に役場が立派でなくても、軽井沢が国際親善文化観光都市であることに変わりはありません。	男性・50歳代・別荘所有者
軽井沢らしい木を多く使った施設	女性・60歳代・別荘所有者

